

発達障害・知的障害のある子の指導・支援に役立つ研修会

2023 夏のセミナー

現場でニーズの高いテーマについて、実践経験の豊富な講師陣が
わかりやすくお伝えします。対面による開催です!!

時間帯

受付 9:30 ~ 第1講 10:15 ~ 11:45 第2講 13:00 ~ 14:30 第3講 14:50 ~ 16:20
※各セミナー 2日間の日程で行います。 ※昼食は各自でご用意ください。

受講料

1 セミナー (2日間) 15,400円 (税込) 正会員・賛助会員は、会員割引13,860円 (税込)
※セミナー単位の申込です

会場

東京ファッションタウン (TFT) ビル 東館 9階研修室
〒135-8071 東京都江東区有明3-6-11
最寄り駅：東京ビッグサイト駅 (ゆりかもめ) 徒歩 1分、国際展示場駅 (りんかい線) 徒歩 5分

定員

120 ~ 160名 (定員になり次第締め切ります)

お申し込み

Peatixよりお願いします。 <https://peatix.com/group/11688302>

※原則としてクレジットカードによるお支払いとなります。

※公費による銀行振込等の場合は、お問合せください。

*社会状況等の変化により、中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

*会場の都合により、会場での書籍等の販売は行っておりません。ご了承ください。



お問い合わせ

公益社団法人発達協会 〒115-0044 東京都北区赤羽南2-10-20 TEL03-3903-3800
ホームページ <https://www.hattatsu.or.jp> email mail@hattatsu.or.jp

S1 ことばの育ちを支援する

— 評価法と多様な側面への理解と支援



対象年齢： 幼児 |—————|—————|—————|—————|—————|—————| 青年

経験や勘だけに頼らない、適切な評価（アセスメント）に基づいた指導方法を学びます

子どもの発達の中で、関心の高い領域のひとつが「ことば」です。「ことば」でのやりとりには、理解、表出だけでなく、聴こえの問題や発音の仕方等、多様な側面があります。大人は、それぞれの側面の発達や関連をふまえた上で、子どもと関わる必要があります。このセミナーでは、「ことば」の発達と障害、評価法とともに、諸側面への指導・支援法をお伝えします。経験豊富な講師陣による、充実のセミナーです。

7月27日(木)	10:15 ~ 11:45	ことばの発達とその障害	大伴 潔 (東京学芸大学)
	13:00 ~ 14:30	ことばの発達の評価—LCスケールを中心に	大伴 潔 (東京学芸大学)
	14:50 ~ 16:20	<S-S法>からみた言語の評価	本間慎治 (発達協会王子クリニック)
7月28日(金)	10:15 ~ 11:45	聴こえと言語発達の関係	廣田栄子 (筑波大学)
	13:00 ~ 14:30	話しことばに関する問題—構音障害と吃音について	原 由紀 (北里大学)
	14:50 ~ 16:20	発達障害のある子へのコミュニケーション支援	東 敦子 (国際学院埼玉短期大学)

S2 発達の評価を学ぶ

— 発達検査・知能検査の概要と解釈法



対象年齢： 幼児 |—————|—————|—————|—————|—————|—————| 青年

指導・支援を行う上で欠かせない、客観的な指標について学びます

子どもの学び方、コミュニケーションや行動の特性を知る手がかりとなる発達検査・知能検査。発達障害・知的障害のある子に用いられる検査は種々ありますが、このセミナーではK-ABC IIに加え、最新のWISC-Vについても取り上げます。各講義では検査の取り方ではなく、検査からわかることや結果の解釈法についてお伝えします。検査結果を指導・支援に活かすためのセミナーです。

7月27日(木)	10:15 ~ 11:45	発達検査・知能検査をどう活かすか	樋口隆弘 (関西医科大学総合医療センター)
	13:00 ~ 14:30	K-ABC IIの概要と結果の読み取り	永田真吾 (山梨大学)
	14:50 ~ 16:20	K-ABC IIの結果の活かし方	永田真吾 (山梨大学)
7月28日(金)	10:15 ~ 11:45	ウェクスラー式検査の概要	青山真二 (北海道教育大学)
	13:00 ~ 14:30	WISC-V検査の結果の読み取り方	青山真二 (北海道教育大学)
	14:50 ~ 16:20	WISC-V検査を支援に活かすには	青山真二 (北海道教育大学)

2023年7月29日(土)・30日(日) 2セミナー 同時開催

S3

基礎から学ぶ発達障害・知的障害 — 領域別の指導の実際



対象年齢： 幼児 |—————|—————|—————|—————| 青年

新卒や経験の浅い指導・支援者の方を対象にしたセミナーです

発達障害、知的障害のある子どもをどう理解するのか、感覚の問題、運動、生活動作への関わり、ことばとコミュニケーション、行動の問題、保護者対応等さまざまな領域から、経験豊富な講師陣が丁寧に解説。さらに指導・支援について、何を、どのように進めるとよいのか、具体的な事例と共にわかりやすくお伝えします。現場で日々、感じている悩みについて解決の糸口が見つかるセミナーです。

7月29日(土)	10:15 ~ 11:45	発達障害、知的障害のある子の感覚の問題について	和田 真 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
	13:00 ~ 14:30	運動発達と支援の実際	澤江幸則 (筑波大学)
	14:50 ~ 16:20	生活の力を高める遊びや関わり方	笹田 哲 (神奈川県立保健福祉大学)
7月30日(日)	10:15 ~ 11:45	言語・コミュニケーションの力を支援する	藤野 博 (東京学芸大学)
	13:00 ~ 14:30	行動の問題への理解と対応	井上雅彦 (鳥取大学大学院医学系研究科)
	14:50 ~ 16:20	保護者への支援	井上雅彦 (鳥取大学大学院医学系研究科)

S4

子どもと関わる先生のための家族支援講座 — 愛着障害への理解も含めて



対象年齢： 幼児 |—————|—————|—————|—————| 青年

障害のある子の指導・支援の現場でも、家族への働きかけは大きな課題です

このセミナーでは、保護者と共に歩むための関わり方の基本について、保護者面談のポイント、他職種との連携について、わかりやすくお伝えします。近年、注目が高まっている愛着障害のある子への対応と保護者へのアプローチについても講義。きょうだい支援の実際についてもわかる、保育、教育、療育関係者必須のセミナー。

7月29日(土)	10:15 ~ 11:45	保護者との関わり方	中川信子 (言語聴覚士)
	13:00 ~ 14:30	愛着障害を持つ子どもの理解と対応	山崎知克 (浜松市子どものこころの診療所)
	14:50 ~ 16:20	親も昔は愛着障害のある子どもだった？ 保護者へのアプローチ	山崎知克 (浜松市子どものこころの診療所)
7月30日(日)	10:15 ~ 11:45	障害のある子どものきょうだいへの支援	吉川かおり (明星大学)
	13:00 ~ 14:30	発達障害の多様性への理解	長澤正樹 (新潟大学)
	14:50 ~ 16:20	保護者と連携するための心構え	長澤正樹 (新潟大学)

2023年8月2日(水)・3日(木) 1セミナー

S5

特別な関わりが必要な子への保育・幼児教育



対象年齢： 幼児 |—————|—————|—————|—————| 青年

集団の中で一人ひとりへの配慮と適切な関わりを持つために

集団に入れたい、すぐに注意が途切れてしまう、などクラスの中に何人か、特別な関わりを必要とする子どもがいます。障害のあるなしにかかわらず、発達の特徴を知り、それをふまえて関わるのが効果をあげます。それと同時に「クラス」という環境をどのように整えるとよいか？クラスづくりと個別支援の両面をお伝えします。

8月2日(水)	10:15 ~ 11:45	発達障害・知的障害への医学	古荘純一(青山学院大学)
	13:00 ~ 14:30	クラスづくりとは—特別な関わりが必要な子どもへの理解と対応	佐藤 暁(岡山大学)
	14:50 ~ 16:20	クラスの中での支援の実際—保護者への支援も含めて	佐藤 暁(岡山大学)
8月3日(木)	10:15 ~ 11:45	幼児期の実行機能への支援	池田吉史(上越教育大学)
	13:00 ~ 14:30	手指操作の発達とその支援	松本政悦(横浜市北部地域療育センター)
	14:50 ~ 16:20	遊びや生活の中での育て方の実際	松本政悦(横浜市北部地域療育センター)

2023年8月4日(金)・5日(土) 1セミナー

S6

「行動の問題」の見方と対応の実際 —多面的な理解とアプローチ



対象年齢： 幼児 |—————|—————|—————|—————| 青年

行動の問題だけではなく、その前後の状況や、子ども自身の特性にも配慮しましょう

夢中になりすぎてしまったり、なかなかやめられない、緊張も高く、不安を感じやすい子どももいます。指導・支援者はどのように考えて接すればよいのか、悩みが尽きない行動の問題です。このセミナーでは、医学でできることも知ったうえで、子どもの身体と心の関係とそれへのアプローチ、応用行動分析(ABA)から環境をどのように見ていくかを具体的に学びます。

8月4日(金)	10:15 ~ 11:45	「行動の問題」への医学的対応—幼児～学童期のかんしゃくやパニック、ゲーム依存への対応など	作田亮一(獨協医科大学埼玉医療センター子どもこころ診療センター)
	13:00 ~ 14:30	認知行動療法によるアプローチ	高橋 史(信州大学)
	14:50 ~ 16:20	子どもの不安や緊張への関わり	高橋ゆう子(大妻女子大学)
8月5日(土)	10:15 ~ 11:45	応用行動分析(ABA)による発達支援と「行動の問題」の解決の基礎	山本淳一(慶應義塾大学/東京都立大学)
	13:00 ~ 14:30	「行動の問題」の解決の実際1	山本淳一(慶應義塾大学/東京都立大学)
	14:50 ~ 16:20	「行動の問題」の解決の実際2	山本淳一(慶應義塾大学/東京都立大学)